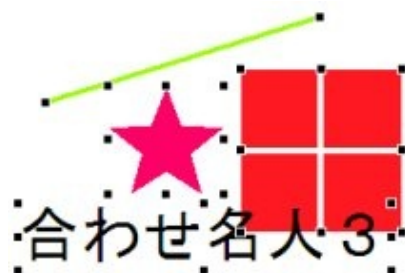


オブジェクトとは？

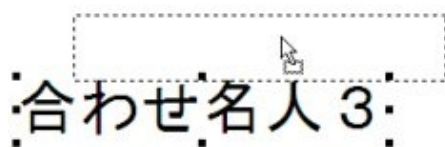
文字や図形、画像、バーコード、ナンバリング文字、差込文字など、このソフトウェア内に貼り付けることのできるデザインを構成するための部品すべてのことを言います。

オブジェクトを選択された状態にする



各オブジェクトのサイズや色などを変更するためには、変更したいオブジェクトを面上で選択する必要があります。レイアウト上に配置された各オブジェクトは、それ自体をクリックすることにより周囲に「黒い」が表示され選択状態となります。選択状態にすることにより、画面左のプロパティボックスがオブジェクトの種類によって切り替わり、大きさや線の太さ、色などを変更することができるようになります。

オブジェクトを移動する



オブジェクトの位置を移動したい場合には、移動したいオブジェクトをマウスでつまんでドラッグすることにより可能です。また、移動したいオブジェクトを選択状態にして、キーボードの[/ / /]キーで移動することも可能です。キーボードでの移動は「1mm」単位の移動になります。また、[Ctrl(コントロール)]キーを押しながら[/ / /]キーを押すと「0.1mm」単位の移動が可能です。細かい調整を必要とするレイアウト時に便利です。用紙に対するオブジェクトの位置を数値で指定したい場合には、後項の「オブジェクトの位置とサイズ」を参照ください。

オブジェクトのサイズを変更する

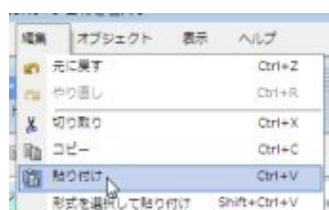


オブジェクトを選択状態にして、周囲の「黒い」の上にマウスカーソルを合わせると、マウスの形状が左図のような形状に変わります。マウス形状が変わった状態でクリックし、そのままドラッグすることにより、オブジェクトのサイズを変更することができます。

オブジェクトのコピーと貼り付け



オブジェクトをコピーしたい場合には、コピーしたいオブジェクトを選択状態にして、メニューの<編集>-<コピー>をクリックするか、ツールバー上の【コピー】ボタンをクリックしてください。操作上、何も変化はありませんがこれで選択オブジェクトはWindowsのクリップボードにコピーされました。



上記のコピー作業ができましたら、コピーしたオブジェクトを貼り付けましょう。メニューバーの<編集>-<貼り付け>をクリックするか、ツールバー上の【貼り付け】ボタンをクリックしてください。先ほどコピーしたオブジェクトが用紙中央に複製され貼り付きません。



オブジェクトのコピー/ペーストは同じファイル間やラベル間だけでなく、別のファイルに対しても有効です。

Windowsのクリップボードにコピーしたオブジェクトは、Windowsを終了するまで保持されます。(ただし、保持できるのは一度のコピーのみ)

また、他ソフトへコピーすることも可能ですが、オブジェクトの種類によっては正常にコピーされない場合もあります。

オブジェクトの削除



オブジェクトの削除は、削除したいオブジェクトを選択状態にして、メニューバーの<編集>-<クリア>をクリックするか、キーボードの[Del (Delete)]キーを押して削除してください。